

## 【資料提供】

平成30年7月5日（木）  
金沢城・兼六園管理事務所

### 兼六園「兼六園菊桜(二代目)」の伐採について

特別名木「兼六園菊桜(二代目)」(推定樹齢約60年)は、平成16年頃から衰弱傾向が見られるようになり、樹勢回復を図るため土壌改良などの治療を行ってきたが、樹勢回復には至らなかった。

今年の6月に入り急激に衰弱が進み、今般、枯死が確認されたため伐採することとした。

#### □作業日程

7月9日(月) 閉園後 (午後6時30分～)

#### □作業場所

兼六園千歳橋詰 (日本武尊銅像前)

#### (参考)

- ・「兼六園菊桜(二代目)」の由来

昭和30年代に、初代(昭和45年枯死)の枝を接ぎ木により育成したもので、昭和42年3月に兼六園内に移植したものの。

#### ■問い合わせ先

金沢城・兼六園管理事務所

県庁内線 6537

直 通 234-3800